

作成ガイドを見て家族の状況や災害リスクなどを記入しよう!

冷蔵庫や玄関など
目につく場所に貼っておこう!

手順① 家族で避難に時間がかかる人を記入

避難に時間がかかる人

いる _____ 人 → 支援してくれる人

いない _____

連絡先 _____



清水町イメージキャラクター ゆうすいくん

手順② ハザードマップで自宅の危険を確認し、記入

河川氾濫の危険

浸水のおそれ 浸水なし
 浸水あり 浸水深 _____ m

家屋倒壊等氾濫想定区域に ない / ある

土砂災害の危険

- 該当なし
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう!

- | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現金・通帳 | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 携帯電話 |
| <input type="checkbox"/> 充電器 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 非常食 | <input type="checkbox"/> 着替え |
| <input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬 | <input type="checkbox"/> 消毒液 | <input type="checkbox"/> 体温計 |



その他の持ち物【 _____ 】

手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を記入

大雨		河川氾濫の危険	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		土砂災害の危険	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
-----------	--	---------	---	--	---------	---

ア ● 避難のタイミング

● 避難先

イ ● 情報収集手段

自由記入欄
(連絡先等)

手順④ 大地震発生時の安否確認方法を確認し、記入

大地震がおさまる

地震		<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーカーを落とす・ガスを止める ・窓を開ける
-----------	--	---

地区の一時避難先 _____ に集合

自宅に被害があったら
指定避難所へ

自宅に被害がなかったら
自宅で待機

自由記入欄
(連絡先等)

避難経路



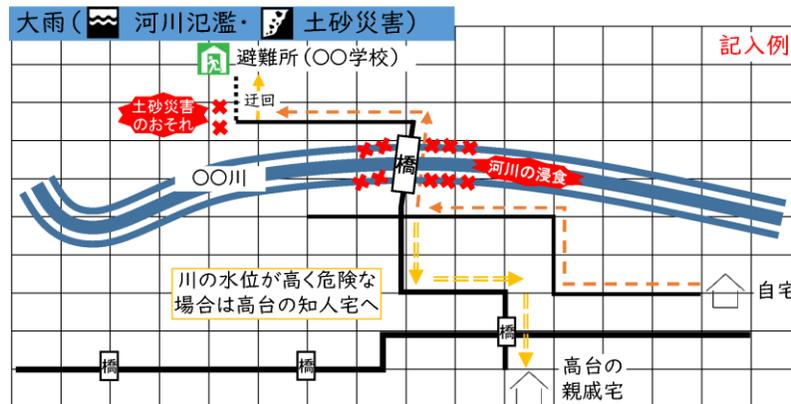
○避難するときに通る道を決めて書いておこう！

※「大雨」の場合と、「地震」の場合で避難先が変わる場合があることに注意！（「大雨」と「地震」と、両方考えておこう）

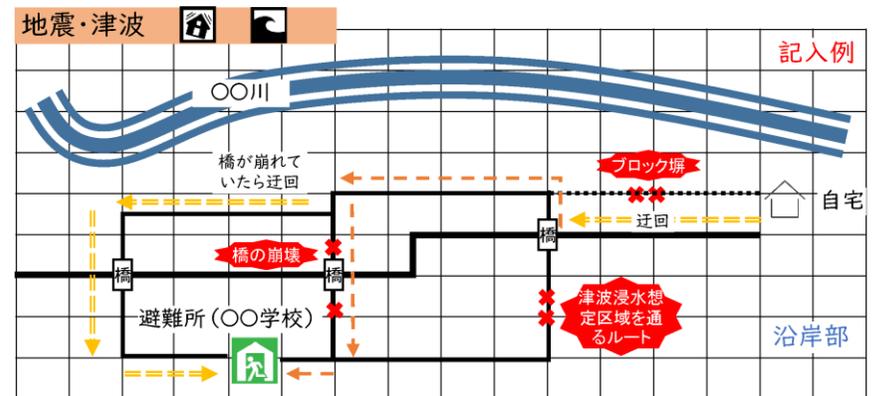
○書いたら、実際に歩いてみて、「移動にかかる時間」や、「危険そうな所がないか」を確認しておこう！（迂回するパターンも考えておこう）

Blank grid area for drawing evacuation routes.

避難先までにかかる時間
()



※川を通る際、橋が使えない可能性があります。
浸水危険性が低い橋に迂回するか別の避難先に避難しよう！



※古い木造住宅などが倒壊して通れない場合は、障害物が少ない道路へ迂回しよう！
また、沿岸部からの津波に注意し、なるべく高台へ避難しよう！